

PC-1200MD



箱からストロボと付属品を取り出し、以下のものがすべてそろっていることをご確認ください。



ストロボ本体に装着 コネクターキャップ×2

付属品 保証書 取扱説明書 シンクロコード ACコード
ヒューズ×3
(グリップハンドル内に収納)

はじめに








このたびは写真撮影用ストロボ、PC-1200MD をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。付属の保証書に「ご購入日」と「ご購入店」が記入されている事をご確認ください。ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読み頂き十分にご理解の上ご活用下さいますよう、お願い致します。お読みいただいた後は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管して下さい。

安全上のご注意

 警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	取扱いを誤った場合に、使用者が障害を負う危険が想定される内容及び物的障害の発生が想定される内容




警告

 分解禁止	分解、修理、改造をしないでください。 感電したり、異常動作をしてけがの原因になります。スタート（メイン）スイッチを切っても内部には長時間高電圧が蓄積されます。
 使用禁止	以下のような場所では使用しないでください。 空気の流れの悪い、ケース、バッグ、収納棚の中など／湿度が高いところ／水がかかる恐れのあるところ／引火、爆発の恐れのあるところ。／床、地面（発光部） 感電、ケガ、火災の原因になります。
 警告	ACプラグを抜き差しするときは必ずスタート（メイン）スイッチをお切りください。 感電の原因になります。
 発光禁止	発光部の直前にパラソルやトレーシングペーパーなどの燃えやすいものを近づけて発光させないでください。 火災の原因になります。
 発光禁止	人の目に近づけて発光させないでください。 視力障害の原因になります。特にお子様を撮影する場合にはご注意ください。
 接触禁止	使用中、直後の放電管、モデリングランプには触らないでください。 やけどの原因になります。高温にご注意ください。
 警告	モデリングランプ、ヒューズは弊社指定と同等のものをお使い下さい。 火災の原因になります。特に大容量のヒューズのご使用はお止め下さい。



注意

 感電注意	本体が落下して変形した時、コードの被覆が破損した時は使用をお止めください。 感電の原因になります。弊社営業所へ点検をご依頼ください。
--	---

ご使用上の注意とお願い

■警報について

○不発光

何らかの原因で発光しなかった時は「ピー」という連続音が鳴ります。

スタート（メイン）スイッチを入れなおし、再び充電して下さい。さらに、別の発光部をお持ちでしたら、差し替えて再発光を試みてください。

○オーバーヒート

内部の温度が一定以上になると、充電が停止し、テストボタン（チャージランプ）が点滅し続けます。サウンドスイッチがONになっている場合は併せて断続音が鳴ります。スタート（メイン）スイッチを切り、しばらく冷やしてからご使用ください。

処置を行ってもたびたび警報が鳴る場合は弊社へ点検にお出しく下さい。

■スタート（メイン）スイッチが入らず、モデリングランプも点灯しない時はヒューズを確認してください。

過酷な使い方をした場合、ショックを与えた場合、あるいは内部に何らかの異常が発生した場合にヒューズが切れる事があります。

○ヒューズの交換

必ずスタート（メイン）スイッチを切ってACコードを抜いてください。本体側面にあるヒューズホルダーの蓋を外し、同アンペアのヒューズと交換して下さい。

交換したヒューズが再度切れた場合は、弊社へお問い合わせください。

■SCRやトライアックを使用した半導体式調光機に接続して使用しないでください。

故障の原因になります。

■モデリングランプや放電管は素手で触れないでください。

もし触れてしまった時はアルコール等でよく拭き取ってからご使用ください。指紋等が付いたまま使用しますと、その部分が白濁し、光量が低下したり、寿命が短くなることがあります。

■モデリングランプの点灯中は振動を与えないでください。

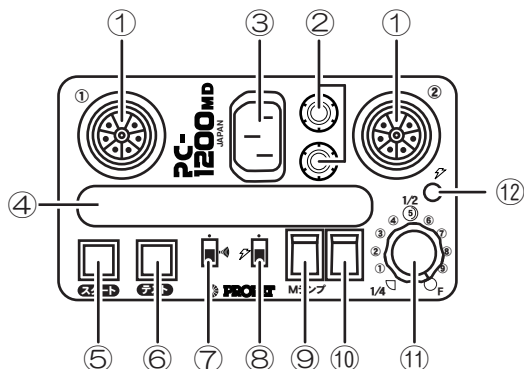
断線の原因になります。

■長期間使用機会が無い場合、年に1～2回は通電する事をお勧めします。

怠ると、内部のコンデンサーの寿命が短くなる原因になります。

各部の名称と機能

■電源部



①発光部ソケット

2つあります。

②シンクロコンセント (X)

ホーンジャックタイプが2つあります。

③AC入力ソケット (AC100V)

④グリップハンドル

スペアヒューズ (15A) が3ヶ入っています。

⑤スタート (メイン) スイッチ

電源のON/OFFをします。

⑥テストボタン (チャージランプ)

充電中は点滅し、充電完了すると点灯します。充電完了後ボタンを押すと単独発光します。

⑦サウンドスイッチ

充電途中音のON/OFFをします。

⑧センサースイッチ

ONにすると他のストロボの光を受けて同調発光します。

⑨モデリングバリエータースイッチ

モデリングランプの光量の調光連動/フルを切り換えます。

⑩モデリングスイッチ

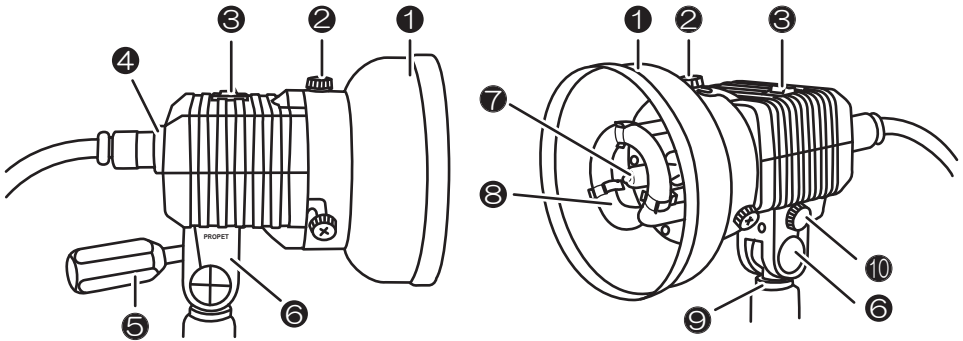
モデリングランプのON/OFFをします。

⑪調光ボリューム

フル～1/4まで調光できます。

⑫センサー

■発光部 H - 320 / H - 303 (別売)



(H - 320)

① レフレクター

パラソルレフNが付属しています。各種レフと交換可能です。

② レフ止ネジ

アクセサリーの各種レフを固定します。

③ モデリングスイッチ

モデリングランプのON / OFF をします。

④ ソケット

発光部コードで電源部と接続します。

(H - 320 のみ。H - 303 は発光部・コード一体型です。)

⑤ パーン棒

⑥ 雲台

⑦ モデリングランプ

H - 320 はハロゲンランプ 200W を使用します。

H - 303 はクリプトンランプ 100W を使用します。

4面ライトカッター等前面にアクセサリーを使うときはそれぞれのランプを60W に付け替えてお使い下さい。

⑧ 放電管

ブロック交換式です。

最大入力エネルギーは、H - 320 が 2400Ws、H - 303 は 1200Ws です。

⑨ ダボ

⑩ パラソル止ネジ

心棒の直径 6 ~ 8mm のパラソルが使えます。

■発光部のセット

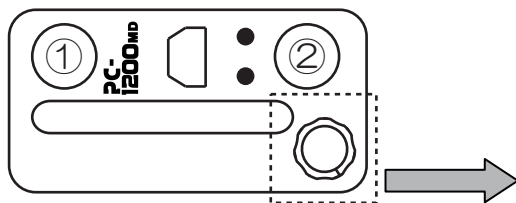
- ・雲台をスタンド等に固定し、レフレクターについているキャップを外します。
- ・パラソルを使用する場合は心棒を雲台の穴に通し、パラソル止ネジで固定します。
- ・他のレフを使用する場合はレフ止ネジを緩めてレフを交換し、再びネジを締め付けます。
- ・パーン棒を緩めて照射方向を決め、再び締め付けます。
- ・電源部のスタート（メイン）スイッチがOFFになっていることを確認し、発光部コードを電源部の発光部ソケットに接続します。H-320はコード着脱式です。コードのもう一方を発光部のソケットに差し込んでください。必ず固定リングを回し、締め付けてください。

■発光準備

- ・ACコードを電源部のAC入力ソケットに接続します。スタート（メイン）スイッチがOFFになっている事を確認し、ACプラグをコンセントに接続します。
- ・充電途中音が必要な場合はサウンドスイッチをONにします。
- ・スタート（メイン）スイッチをONにします。テストボタン（チャージランプ）が点滅し、充電が開始します。
- ・充電が完了するとテストボタン（チャージランプ）が点灯に変わり、発光準備が完了です。
- ・テストボタン（チャージランプ）を押し、正常に発光することを確認してください。
- ・シンクロコードでカメラと接続し、シャッターと正常に同調する事を確認してください。シンクロコンセントは2つありますが、どちらを使用しても同調可能です。
- ・他のストロボの光と同調させる場合はセンサースイッチをONにします。直射日光のあたるところでは作動しない場合があります。
- ・モデリングランプを使用する時は電源部と発光部のモデリングスイッチをONにします。個々に点灯／消灯するときは発光部のモデリングスイッチをON/OFFにします。電源部のモデリングバリエータースイッチで、調光ボリューム連動と常時フルに光量が設定できます。
- ・調光ボリュームで光量を下げた場合、内部には出力を下げる前の設定で充電がされています。一度、テスト発光を行い、新たな設定で充電を行ってください。光量を上げた場合は、自動的に充電が行われるので、テスト発光の必要はありません。

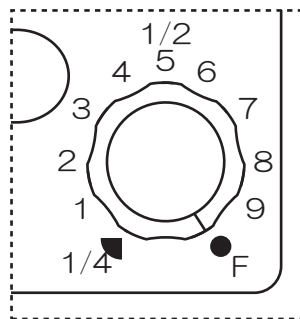
調光・出力切換

出力は2灯均等配分です。



①	②
1200Ws	・
・	1200Ws
600Ws	600Ws

調光はフル～1/4で11段階クリックストップ式です。1目盛はフラッシュメーターの0.2evに対応します。



主な仕様

■電源部

	PC-1200MD
出力エネルギー	1200Ws
出力灯数	2灯
出力切換	均等配分
調光方式	フル～1/4光量までクリック調光 1目盛はフラッシュメーターの0.2evに対応
充電時間 ※注	2.7秒
閃光時間 (1/2ピーク) ※注	H-320 1灯—1/450秒 / H303 1灯—1/350秒
電源	AC90～110V (50/60Hz)
大きさ	タテ125mm×ヨコ153mm×奥行85mm
重さ	1.9kg

※注 各種測定値は100V/50Hz、フル光量時のものです。充電時間、閃光時間は出力に応じて変動します。出力を下げると充電時間は早くなり、閃光時間は長くなります。個体差により若干の誤差が出ます。

■発光部

	H-320	H-303
最大入力エネルギー	2400Ws	1200Ws
放電管	コルツ	硬質ガラス
モデリングランプ	ハロゲンランプ200W	クリプトンランプ100W
冷却方式	冷却ファン内蔵	
レフレクター	パラソルレフN付 (各種レフ交換式)	
大きさ	140mmφ×155mm	
重さ	1kg (コード含まず)	1.8kg

アフターサービスについて

- 保証
保証期間はお買い上げの日から1年間です。
本製品に純正部品・純正または指定のアクセサリ以外のものを使用する事によって生じた故障、事故、及び、本取扱説明書により警告、注意した事が守られずに生じた故障、事故については一切の責任を負いかねます。また、消耗品類（放電管、ハロゲンランプ、電解コンデンサー、雲台など）は保証の対象となりません。
- 修理点検のご依頼について
異常が発生した時はお求めの販売店、あるいは下記の弊社各営業所にご依頼ください。
なお、修理には、本体、コード類をセットにしてお出してください。保証期間中のものは必ず保証書を添付してください。
- 修理品をお受け取りになる時は
修理完了品に添付されている修理伝票には修理内容が明記されておりますのでご確認ください。
また次回の修理の際に必要となる場合もございますので大切に保存してください。

プロペット株式会社 <http://www.propet.co.jp>

東京・北海道・宇都宮・名古屋・大阪

本社・東京営業部・修理 営業時間 9:00~18:00（土日祝日を除く）

〒111-0041 東京都台東区元浅草3-7-6 CSビル2F

TEL 03-5828-0681(代) FAX 03-5828-3890 MAIL pro@propet.co.jp

工場・関東営業所・修理 営業時間 8:30~17:30（土日祝日を除く）

〒321-0921 栃木県宇都宮市瑞穂3-9-15 TEL 028-656-9292 FAX 028-656-6392